

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：18 関連費 項：01 営業費用	所 属： 経営企画課
目：90 一般管理費	担 当 者 名： 長岡

(単位：千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B	－ ブルーライン
予算額	397,254	430,707	-33,453	－ グリーンライン
				－ 共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
40 修繕費	891	シュレッダー・OA機器修理、無停電電源装置維持管理、庁用車修理費等
45 自動車燃料費	186	庁用車燃料代
49 備用品費	32,460	共通物品、業務用タブレット端末、OA機器、再生紙、うがい液、災害用品、関係法令追録等
50 被服費	973	本庁関係制服
51 光熱水費	5,500	庁舎光熱水費
54 職員募集費	8,748	採用選考教養試験問題作成、試験案内作成、乗務員養成枠免許取得費用等
56 旅費	5,594	市内外出張旅費、十都市交通事業管理者会議、バス添乗員定期代等
57 通信運搬費	13,568	後納郵便料金、テレビ放送受信料、庁舎電話代、業務用タブレット端末通信費等
58 印刷製本費	7,538	局内報印刷製本、予算書・決算書印刷製本等
60 負担金	65,678	公営交通事業協会会費、コールセンター負担金、電子入札システム負担金、共済事務負担金
61 会議費	13	十都市経営企画主管者会議費、新規事業連絡会費
62 報償費	610	職員提案表彰、優良職員表彰
63 委託料	141,010	健康診断、事務改善システム運用委託、外部研修(広報)、睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査、弁護士報酬
64 手数料	4,319	官報、人材育成費用(資格取得等)、運輸安全マネジメント内部監査員研修費等
65 賃借料	81,471	庁舎ビル賃料・共益費・駐車場、例規集データサーバー、交通局安全大会会場代等
66 諸謝金	12,351	産業医、保健師、運輸安全マネジメント講師謝金等
68 保険料	100	庁用車任意保険料
72 訴訟費	3,707	弁護士委任
74 広告宣伝費	2,657	広告メディアガイド作成、販売促進ツール作成、運輸安全マネジメントパンフレット作成等
96 雑費	9,880	ノベルティグッズ製作、タクシー借上げ代、協賛金等
合 計	397,254	

(2 編成するにあたっての考え方)

庁舎維持に係る費用は、26年度の実績を基に算出しました。
負担金については、電子入札システムの改修が完了したこと等により減となっています。
業務用タブレット端末を本格導入するため、購入費等が増加しています。
諸謝金では、職員の健康管理に関する体制を強化するため、新たに保健師への委嘱費用を計上しています。

(3 新規項目・主要事業等)

- 業務用タブレット端末の本格導入
地下鉄駅職員や運転士、バス乗務員及び地下鉄保守職員等が業務用タブレット端末を携帯し業務に活用することで、輸送品質やお客様サービスの向上と、安全運行の確保を目指します。27年度は、26年度に引き続き80台を導入します。
<導入により期待される効果>
(1) お客様案内などのサービス向上 (2) 運行障害発生時の対応迅速化 (3) マニュアル類・会議資料等の電子化
- 職員の健康管理の増進(新たに保健師への委嘱費用等を計上)
- 戦略的広報の推進(職員の広報マインドの醸成のための研修費用等を計上)